

アングロ
チャイニーズ
ジュニアカレッジ
合唱団・演奏団

*Anglo-Chinese
Junior College
Choir & String Ensemble*

ランチタイムコンサート! 6月10日
12:15~12:45

カレッジホール

シンガポール
から!



シンガポール Anglo-Chinese Junior College

アングロ チャイニーズ・ジュニアカレッジ

合唱団・演奏団

ランチタイム コンサート

時間： 6月10日(月)12:15~12:45

(お昼休みの30分間)

場所： カレッジホール

曲目 合唱団

- “ユビラーテ・デオ~(神をたたえよ)”
(作曲： ジョヴァンニ・ピエルルイジ・ダ・パレストリーナ)
- “ザ・ロード・ブレス・ユー・アンド・キープ・ユー(神様があなたを祝福し、守るように)”
(作曲：フィリップ・ストップフォード)
- “6. 春は逝く”
(無伴奏混声合唱のための「ルバイヤート」- 中世ペルシア四行詩集
作曲：信長 貴富)
- “メンチェチェ・ブジャング・ラプク (Menceceh Bujang Lapuk)”
(作曲：P. Ramlee, 編曲：Juliette Lai)

曲目 弦楽合奏団

- “弦楽のための組曲(1973)”
(作曲：ジョン・ラター)
- “リベルタンゴ”
(作曲：アストル・ピアソラ)
- レ・ミゼラブルからのセレクション
(作曲：ラン・ボウビル/クロード=ミシェル・シェーンベルク)

曲目 合奏団

- “ホーム (家)”
(作曲：ディック・リー 編曲：マシュー・ウーイ)

2019年6月10日(月)

シンガポール Anglo Chinese Junior College (ACJC) 高校生の
シルバーカレッジ訪問及びコンサート

訪問目的

日本の高齢者社会についてはアジアでもよく知られており、シンガポールもまた、高齢者社会になりつつあり、神戸市の福祉政策の一環としてのしあわせの村、シルバーカレッジを訪問し、シルバーカレッジ生・グループわの方と交流することによりこれからのシンガポールを担う若者にとっておおきな意味を持つという趣旨のもと来日されます。(約70人+教師の同行者12人 計82人)

1. 当日の日程

時間	ACJCの生徒の動き	わ 通訳の動き	備考
10:00	シルバーカレッジ到着 バス3台で	KSC事務局、わ、通訳でカレッジホールに誘導(楽器等も)	
10:10~10:30	カレッジホールにて 歓迎挨拶としあわせの村及び シルバーカレッジ紹介ビデオ		KSC事務局 英語版
10:40~11:10	バス2台に分乗し、しあわせの村をバスの中から見学	1台のバスに2人同乗して、 地図に従い、施設等の説明(4人)	同じ地図を持って番号を追って説明
11:20~11:50	見学後カレッジホールで6 グループに分かれ通訳に質問 (約15人)	1グループに2人参加して質問 に答える(2×6=12人)	
11:50	コンサート準備 カレッジホール		
12:15~12:45	合唱団と合奏団によるコンサート	シルバーカレッジ生、わの会員 でホールがいっぱいになるよう お願いしたい	国際・音文の授業有
12:45~13:05	カレッジホールで昼食	同じグループの人と	
13:15	奈良の帝塚山学院高校に向けて出発	お見送り	

2. 資料(いずれも英語版)

- ・しあわせの村についての冊子と地図
- ・シルバーカレッジについての冊子

学生には上記資料をシンガポールで配布説明し、勉強をしてくる予定

3. 依頼事項

わ、国際部会に通訳の依頼 12人以上

学生との会話はほぼ英語になる。

難しい質問が出た時は後日お答えする(メール等)ことで、無理はしないこと

コンサートにたくさんの方が来てほしいので、わの方でも、宣伝をお願いしたい。

帝塚山学院高校での交流活動の為時間厳守 13:15には出発

※ 駐車券とお弁当を支給 通訳12人+α

※ コンサートのお誘い 男声合唱団、コーロ KSC等